

## 令和5年度（6月） 第3回浜北区協議会 次第

日時：令和5年6月22日（木）午後1時30分から

会場：浜北区役所 大会議室（なゆた・浜北3階）

### 1 開 会

### 2 議 事

#### (1) 報告事項

協働センターを核とした地域課題解決事業について（1件）【資料1】

### 3 その他

#### (1) その他

#### (2) 次回開催日程について

### 4 閉 会

## 第9号様式

## 区 協 議 会

区 分	□諮問事項    □協議事項    ■報告事項				
件 名	協働センターを核とした地域課題解決事業について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>ひきこもり状態の人は全国で100万人以上いると推測され、鹿玉地区にも各年代に偏ることなくいることが考えられるが、隣と離れた家が多いこともあり、地域で活動する民生委員をはじめ自治会役員等にその情報が伝わってこない課題がある。その理由の一つとして、当事者であってもひきこもりに気づいていない人や声をあげようと考えても「身近な理解もないのに、地域の理解があるとは考えられない」などと思い込んで声をあげない人がいることが考えられる。また、地域の理解が低いことから、災害時、他人と接することが困難なひきこもり状態の人に、的確な声掛けができないことも危惧されている。</p> <p>そこで、ひきこもりに関する地域の理解を深めるため、鹿玉地区在住者を対象にした講演会を開く。さらに、ひきこもりについての意識調査を行い、普段、地域として何ができるかを考え、地域でできる支援を模索し、活動につなげていく。</p>				
対象の区協議会	浜北区協議会				
内 容	<p>(1) ひきこもりの家族が東日本大震災に被災した元小学校長の佐々木義仁氏を講師に招き、講演会を開催。</p> <p>(2) 協働センターや地域団体と協力し、ひきこもりに関する意識調査の実施。</p> <p>(3) 調査内容を基に、地域としてできることをまとめる。</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	浜北区・まちづくり推進課	担当者	後藤 伸宇	電話	582-3011

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

# 協働センターを核とした地域課題解決事業について

浜北区まちづくり推進課

## 1 事業名 災害時を含めたひきこもりに対する地域支援を考える

## 2 目的

ひきこもり状態の人は全国で100万人以上いると推測され、亀玉地区にも各年代に偏ることなくいることが考えられるが、隣と離れた家が多いこともあり、地域で活動する民生委員をはじめ自治会役員等にその情報が伝わってこない課題がある。

その理由の一つとして、当事者であってもひきこもりに気づいていない人や声をあげようと考えても「身近な理解もないのに、地域の理解があるとは考えられない」などと思い込んで声をあげない人がいることが考えられる。また、地域の理解が低いことから、災害時、他人と接することが困難なひきこもり状態の人に、的確な声掛けができないことも危惧されている。

そこで、ひきこもりに関する地域の理解を深めるため、亀玉地区在住者を対象にした講演会を開く。さらに、ひきこもりについての意識調査を行い、普段、地域として何ができるかを考え、地域でできる支援を模索し、活動につなげていく。

## 3 事業内容

- ① ひきこもりの家族が東日本大震災に被災した元小学校長の佐々木義仁氏を講師に招き、講演会を開催。
- ② 協働センターや地域団体と協力し、ひきこもりに関する意識調査の実施。
- ③ 調査内容を基に、地域としてできることをまとめる。

## 4 事業実施方法

- ・契約方法 業務委託
- ・委託先 浜松市シニアクラブ連合会亀玉地区連合会
- ・委託金額 150千円

## 5 事業効果

- ① 地域住民のひきこもりに関する意識の向上
- ② 地域としてできることを見つけ、ひきこもりの問題の解決に向けて動くきっかけを作る。